

緑中通信

～自分が楽しく、みんなも楽しく～

発行責任者：郡山市立緑ヶ丘中学校長 柳沼久裕

「自分が楽しく、みんなも楽しい」1年間でしたか コロナ禍を乗り越え、緑中さらなる発展の主演となるのは君たちだ！

修了式ではこんな話をしました

本日をもって、令和2年度195日間の学校生活が終わります。みなさんは、「自分が楽しく、みんなも楽しい」学校生活が送れたでしょうか。みなさんが、新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払いながら、さまざまな制限や制約にめげず、むしろ新しい生活の中でどうすべきかをよく考えて、学習に、諸活動に頑張ってくれたこと、本当にうれしく思います。おかげで私自身、例年以上に「自分が楽しい」緑ヶ丘中学校での生活を送ることができました。

さて、3学期のはじめに、「3学期は『まとめと準備』の学期です」とお話ししました。しっかりまとめができたでしょうか？今年度のうちに、学習面、生活面で、できるようになっておかななくてはならないことを身につけられたと自信をもって言えるでしょうか。大丈夫ですよ。校長先生は、大丈夫だと思ったから、みなさん一人一人に「修了証書」を渡したのです。

「修了」とは、終わりを意味する「終了」ではなく、「その期間にやるべきこと、学ぶべきことをしっかり成し遂げた」という意味なのです。もし、自分自身振り返って、ちょっと足りないと感じることがあれば、しっかり計画を立てて、春休みに学び直しなどをして、できるだけ克服して新年度を迎えてください。

来年度、2年生は最上級生。すなわち学校全体のリーダーになります。今年度の3年生の活躍ぶり、卒業式予行時の心を込めて歌を歌う姿を、目に、心に焼き付けてきたと思いますので、しっかりと伝統を引継ぎ発展させることができるよう、最上級生としての自覚ある学校生活を期待します。さらに、みなさん一人一人にとっては、進路目標達成が最大の目標になります。将来の職業なども見据えながら、自分の現状を客観的にとらえ、主体的に学習に取り組むよう強く望みます。1年生は、中学校生活の一年間の流れを経験し、今年度の反省を踏まえて、おおいに飛躍できる年度になります。中堅学年として、学習面、生活面、部活動を含めた諸活動面で、とにかく目標を持って意欲的に取り組んでください。

最後に、春休みは年度替わり。社会全体がせわしなく動いて、人の気分もうきうきしたり、不安定になったりしがちの時期です。交通事故や不審者からの声かけなどに遭遇する可能性も高くなります。落ち着いた生活を送り、危険な目に遭わないようくれぐれも注意してください。もちろん、新型コロナウイルス感染防止を怠ることはできません。みなさん全員が、元気に新年度を迎え、新たな気持ちでリスタートできるよう心からお祈り申し上げ、修了式の式辞いたします。